

歌ノレノ래 149

『黄金の木 リンゴの木を山に植えた』

(황금나무 능금나무 산에 심었소)

山根 俊郎

北朝鮮の協同農場・青山里方式

この『黄金の木 リンゴの木を山に植えた』(ファング・ムム ムング・ムム サネ モツ・作詞キム・サンオ [金上午]、作曲キム・オクソン [金玉成] 60 年) はリンゴの栽培を奨励する明るい軽快な歌である。北朝鮮は 1957 年～61 年の 5カ年人民経済計画と千里馬 (チヨンマ) 運動によりソ連などから莫大な援助を得て工業は急速に発展した。しかし、農業は不振であり、農業集団化が進められた。58 年 8 月に農業協同組合が 100% 完成して、同年 10 ～ 11 月には大規模なものに統合され農業協同組合の数は減少した。金日成 (キム・イルソン) 首相は 60 年 2 月に平壤から南西 27 km にある青山里 (チヨンサリ・現在は南浦直轄市 江西区域 青山里) に半月間赴き現地指導をして「青山里精神」、「青山里方式」を創造した。これは、生産指導方式の改革や経済管理の方法論であった。トラクターなど機械化と「農村文化住宅」の建設で青山里は農村のモデル地区になり、70 年代には外国メディアにも公開された。青山里を歌った『青山の野に豊年が来た』(청산벌에 풍년이 왔네・作詞金上午、作曲金玉成 60 年) がある。60 年代に農業協同組合は協同農場に発展する。協同農場は土地や生産手段を共同所有し、農民は集団労働を行い、その労働の質や量に応じて生産物を分配するものである。

リンゴの木を植えた山はどこ？

総連が 92 年に制作したカラオケ『朝鮮歌謡』に『黄金の木 リンゴの木を山に植えた』が収録されている。ポチョンボ電子楽団の女性歌手キム・クアンソクが歌っている。画面は、リンゴを摘む娘を青年がからかい口説く

内容。ロケ地は黄海南道ケイル (牙山) 郡であるが、この『黄金の木 リンゴの木を山に植えた』は「青山里」を歌っており、『青山の野に豊年が来た』と 2 曲セットで「青山里方式」を宣伝する歌である。社会主义リアリズムの創作手法で作詞家金上午、作曲家金玉成は実際に青山里に行き創作したのかな？



『別冊 週刊読売 緊急特別企画
チュチュの国・朝鮮』(72年9月発行)

歌詞で興味深い点

①黄金の木ほどリンゴ (林檎) の木は価値がある。日帝時代に黄海道 黄州・沙里院・海州、平安南道 鎮南浦 (現在の南浦) と慶尚北道 大邱で西洋リンゴが日本人経営の果樹園で大規模に栽培された。②リンゴを朝鮮語で一般的に沙果 (楂果・サグア・サゴ) と言うが、この歌ではヌングム (能侖) と呼んでいる。韓国でもヌングムと呼ばれる場合が多く、大邱出身の中年女性は「大邱ではヌングムと呼ぶ。慶尚道の方言や」と教えてくれた。特産地では毎年、リンゴ祭でヌングムアガシ (能侖アガシ=リンゴ娘) コンテストが開催される。昔、中国では林檎が正しく沙果は俗称であった。現在、中国の威海の果樹園では、蘋果 (píng guǒ) と呼ぶ。朝鮮にも自生していたが、漢字語の林檎 (イムグム・印金) は「王さま」の固有語のイムグム・印金と同じ発音のため「恐れ多い」とヌングム (能侖) に読み替えた説がある。③キム・クアンソクは 3 番を省いて歌うが 3 番に「紅玉」・「国光」などリンゴの品種名が出てくる。④「樂園」宣伝に騙されて多くの在日朝鮮人が北朝鮮への帰還船に乗った。

これは津軽のリンゴ娘です。ちがいました。平壤郊外の青山里協同農場で働くリンゴ娘です。空が青く秋はどの国もさわやかです。平和はいい。

황금나무 능금나무 산에 심었소

김 상오 작사 김 육성 작곡
보통 속도로 부드럽게

The musical score consists of four staves of music for voice and piano. The first staff shows a piano introduction with a dynamic of *mp*. The vocal line begins with the lyrics '황금나무 능금나무 산에 심었소'. The piano accompaniment features eighth-note chords. The vocal line continues with '심었더니 마-을에 꽃이 피었 소' and '봄철에는 구-름꽃 하얗게 피 고'. The piano part includes sustained notes and eighth-note patterns. The vocal line concludes with '가을에는 알-알이 붉게 익었 소 아' and '아-아-봄철에는 구-름꽃 하얗게 피 고'.

38

『黄金の木 リンゴの木を山に植えた』

1. 黄金の木 リンゴの木を山に植えた
植えたら 村に花が咲いた
春には雲の花が白く咲き
秋にはリンゴの実が赤く熟れた
あ～ 春には雲の花が白く咲き
秋には 秋にはリンゴの実が赤く熟れた

2. 黄金の木 リンゴの木を山に植えた
植えたら 村に笑いがひろがった
娘たちは朝や昼に花を見て笑い
夕方には花の中で歌を歌うよ
あ～ 娘たちは朝や昼に花を見て笑い
夕方には 夕方には花の中で歌を歌うよ

A musical score for voice and piano. The vocal line starts with '가-울-에는 알-알이 붉게 익었 소'. The piano accompaniment has a steady eighth-note pattern. The vocal line continues with '가을에는(하-아 아-익 었 소)'. The piano part includes sustained notes and eighth-note chords.

2. 황금나무 능금나무 산에 심었소
심었더니 마을에 웃음이 났소
저녁들 아침낮에 꽃 보며 웃고
저녁에는 꽃 속에서 노래 부르오
아- 저녁들 아침낮에 꽃 보며 웃고
저녁에는 저녁에는 꽃 속에서 노래 부르오
3. 노래 소리 하늘 멀리 울리여 가니
여기가 학원인 줄 알아나 주소
홍옥 국광 알랄이 붉게 익을 때
이 가슴도 붉게 빛 줄 알아나 주소
아- 홍옥 국광 알랄이 붉게 익을 때
이 가슴도 이 가슴도 붉게 빛 줄 알아나 주소
4. 황금나무 능금나무 산에 심었소
심었더니 나라에 꽃이 피었소
이 나라는 꽃 피는 사회주의의
크나큰 하나의 학원이라오
아- 이 나라는 꽃 피는 사회주의의
크나큰 크나큰 하나의 학원이라오

39

3. 歌声が空遠く響けば
ここが樂園であるのが分かる
紅玉 国光の実が赤く熟れた時
この胸も赤く咲くのが分かる
あ～ 紅玉 国光の実が赤く熟れた時
この胸も この胸も赤く咲くのが分かる

4. 黄金の木 リンゴの木を山に植えた
植えたら 国に花が咲いた
この国は花咲く社会主义の
大きなひとつの大樂園です
あ～この国は花咲く社会主义の
大きな 大きなひとつの大樂園です

楽譜：「歌集」（ノ래집） P38～P39
1962年 朝鮮文学芸術総同盟出版社 発行
(終わり)